

体験レポート

1年間の体験スクール「西武塾」。月に一度の活動の様子を体験レポートとしてご紹介します。

7月 「富良野自然塾東京校」で地球の歴史と環境を学ぶ

東京都立川市（国営昭和記念公園）
2016年7月10日

「富良野自然塾」は、空気・水、そして森。地球上大切な事を考えるきっかけとなる体験型環境学習プログラムです。地球の歴史と環境について、公園内で46億年を460mに置き換えた特設コースを歩きながら学び・体験した、こどもたちの様子をレポートします。



体験スケジュール

- 09:30 JR青梅線「西立川」駅前の国営昭和記念公園（西立川口）に集合！
- 09:45 さざなみ広場で朝礼、ふれあい広場へ移動！
- 10:15 「富良野自然塾」体験！
- 12:30 楽しい昼食と葉っぱを観察して採取しながら花みどり文化センターに移動！
- 13:30 「葉っぱを使ったフォトフレーム作り」に挑戦！



朝礼・「富良野自然塾 東京校」の体験プログラム紹介！



7月の梅雨の晴れ間、国営昭和記念公園に塾生たちは元気に集合しました。今日は最高の天気のおかげか、すでに「レインボープール」への入場を待ったくさんの人が集まっていた。塾生たちは園内に入り、さざなみ広場で青空朝礼・塾訓の唱和を行ない、富良野自然塾東京校インストラクターの紹介・挨拶のあと、ふれあい広場に移動しました。ふれあい広場にある大きな木の陰、今日は、1～3年生と4～6年生の2グループに分かれ、緑のじゅうたんの上用意してくれたベンチに座り、「富良野自然塾」体験のスタートです。

①「緑の教室」②「裸足の道」③「1mの地球」④「46億年・地球の道」の4つのプログラムで、インターネットや学校の机の上では学べない「空間・時間」を身体で感じ「地球を知る」体験です。



プログラム①「緑の教室」・②「裸足の道」！

①「緑の教室」では最初に、緑に囲まれたベンチに座り、みんなでどのくらい息を止めてもらえるかに挑戦。20秒くらいから苦しくなり、息をたくなりました。人間を含む動物は「酸素（酸素）や水」なしでは生きられません。酸素は草や木の葉っぱが作ってくれます。大事な水は、空から森に降った雨がもともになります。雨は草木の成長に、また森から川や地下水へ流れ、田んぼや畑に引きお米や野菜を作ることができたりします。「生命」を支える食べ物と自然の関係についてのお話も聞き、ますます興味がでてきました。

②「裸足の道」では、裸足になり目隠しをして2人組みで手をつなぎサポートしてもらいながら芝生、砂利、砂、丸土、落ち葉、土などさまざまな地面の上を歩きました。次に何があるかが見えないため、実際に足の裏から伝わってくる情報を頼りにゆっくりと歩くことしかできませんでした。五感（視覚・聴覚・臭覚・触覚・味覚）のうちの視覚がない状況では、同じ道でも、歩く時間が長く感じたり、少しの坂が急な坂に感じたり、全然違う感じ方になる興味深い体験をしました。



プログラム③「1mの地球」・④「46億年・地球の道」！



③「1mの地球」では、直径1mの地球の模型などを使い、地球の内部構造から地球表面にある海や陸地、緑の割合、消滅しつつある熱帯雨林の現状などについての説明がありました。また、地球を1mにしたときの月や太陽の大きさや距離のクイズもあり、楽しく考えながら学びました。

④「46億年・地球の道」では、地球を理解するために必要な、誕生からの歴史を一歩ずつ（1m＝1000万年）歩きながら学びます。インストラクターからの楽しい問いかけに、塾生たちは笑顔でこたえ、地球の歴史や生命の誕生や進化、恐竜のお話を聞きました。最後に人類が誕生してからの20万年は、460mの内たったの2cm。地球の歴史から見るとごく短い時間、産業革命以降の0.02mmで人類が地球環境を変化させていることについて、塾生のみなさんは何を感じましたかと、自ら体験したことから考える午前中のプログラムは終了しました。



楽しい昼食と環境学習プログラム体験！

自然に囲まれたふれあい広場で、保護者やサポーターたちと楽しく昼食のお弁当を食べた後、環境学習プログラムの講師の案内で、公園内の葉っぱを観察し、班ごとに採取しながら歩きました。そして花みどり文化センター内の研修室で、採取した葉っぱを使いオリジナルのフォトフレーム作りを体験しました。アイデアや想像力にあふれた面白いフォトフレーム作品がいろいろできました。普段何気なく見ている草花も、目のツールを貼るだけで「森の妖精に変身」することや、よく観察すると大きさ・形・色などの違いに気づくことを発見して、今日の講座はすべて終了しました。解散後は園内に戻り、プールに行くご家族の姿も見受けられました。

今回参加した西武グループのボランティアサポーターは22名です。
（西武ホールディングス・西武鉄道・プリンスホテル・西武プロパティーズ・西武建設・伊豆箱根鉄道・横浜八景島・西武造園）



塾生の声

- ちきゅうのれきしをまなべた。そしてみずがとてもだいじなことがわかった。
こうすけくん（小学1年生）
- ちきゅうはとて広いとはじめて知りました。きてよかったなとおもいました。またきたいです。
けいくん（小学2年生）
- ちきゅうのれきしが、石やブロックでひょうげんされていて、ちきゅうのれきしを学びました。きょうりゅうの足あとが、大きくておもしろかったです。
あかねちゃん（小学2年生）
- 地球の歴史と環境を学びました。知らないところで、地球はしんかしていました。
あやちゃん（小学3年生）
- ちきゅうの話はとてもおもしろかったです。むかしのことやびげいのつものことも学びました。どうなっているのじだいなったかを知れてとてよかったです。
かれんちゃん（小学3年生）
- 地球は今、とても熱くなるうとしていることがわかりました。家に帰ったら、地球のうだんだんのことを、くわしく調べてみようと思いました。
あやかちゃん（小学4年生）
- 地球がいろんな物でできていることが、どうして今のわたしたちができていくのかわかりました。人間は今空気・食べ物・水でできていることもわかりました。
あかねちゃん（小学4年生）
- 人が生きていくのに自然が必要なこと、自然を守ることの大切さを学びました。人が環境をかえているから、これからの子どもにも環境を守ってほしい。
れおくん（小学5年生）
- とておもしろく、わかりやすく地球のことを学べました。地球の歴史ってスゴいなあ。地球をもっと大事にしたいなあ。と思いました。私たちの子孫に、ちゃんと地球を返さなきゃいけないと思いました。
はなちゃん（小学6年生）

保護者の声

- とても深い内容で、今すぐ分かったことは多くなかったと思いますが、高学年になって思い出し興味を持つのではと思います。
みなみちゃん（小学1年生）のご家族
- 宇宙と地球という奥の深い話は、1年生の息子には少し難しい部分もありましたが、この講座をきっかけに自然の大切さに興味をもち、「地球は子孫から借りているもの」という言葉を忘れないうていてくれるといいなと思います。
なおひろくん（小学1年生）のご家族
- 今の地球の深刻さを悲観するだけではなく、前向きな気持ちで自然に親しみ大事にしたいと思いました。フォトフレーム作りは、拾った草花をこんなに素敵に変身させるのはアイデアだと思いました。家でもやってみよう。
ひろやくん（小学2年生）のご家族
- 地球の歴史は大変良い題材でした。ガイドの方のパフォーマンスも印象に残りました。環境学習は自分たちで集めた自然のもので、フォトフレームを作るといったアイデアは大変創造力をかき立てられるものだと思います。
けいくん（小学2年生）のご家族
- 知らなかったことや興味深いお話を、たくさん聞くことができるとても楽しかったです。家族でまた来てみたいと思います。環境学習では真面目にデザインを考え、とても素敵なフォトフレームができました。秋になるともって材料が集まりそうですね…
あかねちゃん（小学2年生）のご家族
- 今回の講座をきっかけに、少しでも環境のことを考えて行動できるようになってくれたら嬉しいです。フォトフレーム作りの材料集めを、とても楽しそうにっていました。フォトフレームは思い出の品になりました。
たくみくん（小学3年生）のご家族
- 「富良野自然塾」は大変勉強になりました。本なども読んで、もっと深く知りたい・学びたいと思いました。フォトフレーム作りで、講師の森の妖精に変身する、何ともステキな言葉と聞きました。
はなちゃん（小学6年生）のご家族

講師より

- 見て、聞いて、触って、五感を使って楽しみながら、地球が素晴らしい「奇跡の星」であること、自然の大切さを学んでいただきました。塾生の皆さんは暑さにも負けず、元気いっぱい！まささんの言葉に熱心に耳を傾けてくれましたね。「三葉虫」や「オパビディア」を知っている物知り博士もいて、ビックリしました。地球環境問題は、テレビなどのニュースをにぎわっていますが、まずは、自分自身が地球の変化に気が付くことが大切です。地球上で起きていること、そして未来について、親御さんとお子さんが思いを伝え合い、自然や環境に対する理解のきっかけにいただければ嬉しいです。（西武造園 富良野自然塾インストラクター 前杉昌枝）
- 西武塾塾生のみなさん、この間は国営昭和記念公園に遊びに来てくれてありがとうございます。地球の環境のことを沢山お話しましたが、みんな覚えていましたか？地球が出来てから現在までの46億年で、沢山のことがありました。隕石が衝突して、オゾン層が出来て、生物が環境に合わせて進化して…今の地球の環境は、色々な偶然の中でやっとなってきたものです。偶然の星、地球。私たちはこの星の中でしか生きていけません。これからみんなで地球の環境を守っていくためにどうしたらいいのか、家族の中で話し合ってみましょう。そして、小さなことでも出来る事をやってみてください。それが地球の環境を守るための大きな一歩になります。（西武造園 富良野自然塾インストラクター 小畑すみれ）
- 国営昭和記念公園の環境学習プログラムいかがだったでしょうか？今回は身近な自然「葉っぱ」をテーマにプログラムさせていただきました。夏の葉っぱといえは、緑色の葉っぱを思い浮かべる人が多かったと思いますが、赤い葉っぱや黄色い葉っぱ、茶色い葉っぱなどさまざまな葉っぱが、手のひらよりも大きな葉っぱや毛むくじらの葉っぱ、さまざまな葉っぱを見つけたことができました。身近な自然に目を傾けるとこんなに新しい発見がいっぱい！ぜひ、これから身近な自然をじっくり観察してみてください。どうもありがとうございました。（国営昭和記念公園 インタープリター 小泉大和）
- 西武塾のみなさま、この度は国営昭和記念公園の環境学習プログラムにご参加いただきありがとうございます。公園の植物を使ってのフレームづくりはいかがでしたか？植物の多い「公園」で、1枚の葉っぱの形や色、触感などをじっくり観察し体験する機会はないかなと思います。この体験をきっかけに、身近にあるさまざまな植物にほんの少し目を向けてもらえたらと思います。そしてお家の周りの公園にも、ぜひ色々な葉っぱを見つければ、四季折々のフレームづくりを楽しんでくださいね♪きっと、色々な植物や生きものとの出会いが待っていますよ。（国営昭和記念公園 インタープリター 後藤美奈子）